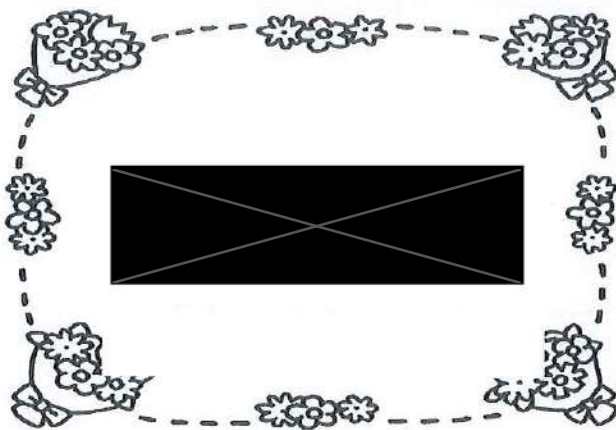




令和7年1月31日発行  
一般財団法人こども財団  
リーゴ五才美保育園  
園長 菊地 由美

先日幼児さんたちに、「ふわふわとちくちく」という絵本を読みました。ふわふわことばは、「うれしい！」ちくちくことばは、「しょんぼり～」など、使ってほしい言葉や優しい言葉と反対に言われて嫌な言葉など子どもたちは、私たちの想像以上によく理解していて驚きました。「あなたはどっちを使っている？」と聞くと友だちに対しても言葉を考えながら話す姿に成長を感じられました。絵本を通して発見や気づきや想像力などの育ちに、少しでも役立てばと絵本の貸し出しを始めて2か月余り。こちらも予想以上に沢山の方に借りて頂き大変うれしく思います。次は、保護者向けの本も提供できればと思っています。保護者の方も仕事や家事で毎日お忙しい中大変かと思いますが、ほんの5分間だけでもお子さんと特別で温かい時間を作って頂ければ幸いです。

## おたんじょうび おめでとう!



## 2月行事予定



## お知らせ・お願い

- 今年の「豆まき」は、本当は2月2日(日)で、3日(月)は立春ですが「豆まき」を行います。子どもたちは、豆を入れる樹を一生懸命作って飾ってあります。当日は、新聞紙の豆(乳児)や紙粘土(幼児)を入れて鬼退治を行います。お楽しみに!乳児クラスへは年長さんが鬼になって遊びに行きます。
- 各学年クラス懇談会は、13:30からを予定しております。出欠等詳しくは、後日お知らせします。
- 観劇会は、年長児プロジェクトのラストイベント。リーゴ全園年長児が、集まり大型バスで行きます。内容等詳しくは、後日お知らせします。
- 2月12日(水)17時から1時間半程度、運営委員会を開催します。時間にご都合がつく方はご参加ください。
- この冬、まだ雪が降ることがあるかと思しますので、雪が積もった時などは、長靴・手袋(できれば防水加工)・着替え上下を準備して頂けると、子どもたちも今の時期にしか経験できない遊びができるかと思ます。

## 給食だより

暦の上では立春を迎えますが一年で一番寒い時期です。かぜやインフルエンザに負けず元気に過ごすには、食事が大切です。バランスよくいろいろなものを食べるようにしましょう。病気から子どもの体を守るために食生活で免疫力を高める為には、朝は味噌汁や納豆などの発酵食品を含むメニューで酵素を摂るとよいです。朝は働くお母さんにとっては忙しく大変ですが納豆ごはんや味噌汁かけなら気軽にできそうな朝ごはんです。時間があるときは卵、魚、肉、大豆製品などのたんぱく質を多く含む食品をバランスよく選び野菜や果物からビタミンの摂取も大切です。冬の時期は一日に1個みかんを食べることで手軽にビタミンCを摂ることができます。幼児さんの給食配膳を手伝い半年以上経ちますが保育園の子どもたちは味噌汁が大好きなので大半の子はおかわりをします。冬のこの時期でも病気で休む子どもが少ないのは大豆食品をたくさん摂っているからかもしれませんね。



## 2月クラスだより



リーゴ五才美保育園  
令和7年1月31日

発行

もも

厳しい寒さの中にも、時折暖かい日差しが感じられるようになりました。園庭や公園で元気に走り回る子どもたちは汗ばむことも…衣服の調整をこまめに行なっていきたいと思います。1月から新しいお友だちが1人増え、6人になりますます賑やかにになりました。室内遊びではクリスマスプレゼントの「すべり台」「一本橋」など身体を動かす遊びを楽しんでいます。節分の製作ではペンでお絵かきをしたりシール貼りをしたり…可愛い個性的な鬼の豆入れができました。戸外遊びでは砂場を始め複合遊具や石のすべり台が人気です。「自分で!」「やってみよう」という気持ちが強くなってきた子どもたち、色々なことに挑戦し楽しんでいきたいと思います。また手拭きタオルを使ったり、エプロンをかごにしまったり…少しずつ進めていっていますが好奇心旺盛の子どもたちは楽しんで行なっています。2月は節分やひなまつり製作など伝統行事に触れ、戸外でもたくさん遊びたいと思います。

すもも

寒さ厳しい時期ですが、園庭で走り回り、かわいらしいほっぺを赤くしながら元気一杯の子どもたちです。室内ではおままごとが大好き!おもちゃの野菜や果物をお皿に乗せて「はいどうぞ」と持って来てくれます。「美味しいね～」と食べる真似をすると満足そうににっこり笑ってまたキッチンへ戻っていきます。作り方も本格的になり、包丁でトントンと野菜を切ったり、フライパンでジュウジュウ焼いたり、スプーンも用意してくれます。クリスマスプレゼントにももらったアイスクリームの玩具も人気で、「いちご」と言っては何度も持って来てくれます。それを見ている子が真似をして、「これどう?」「おいしい?」と次々にアイスクリームが運ばれて来てみんな楽しそうです。普段本当によく大人の行動を見ていて、それを再現しているんだなと感心します。お友だちともイメージを共有し、一緒に遊ぶ姿も増えてきました。

2月も冬の寒さを感じながら、戸外遊びを中心に、たくさん身体を動かして遊びたいと思います。製作では「ひなまつり」に向けた製作をやっていききたいと思います。

うめ

寒さの中にも少しずつ暖かい日差しが感じられるようになってきました。

1月は幼児さんが部屋でけん玉や、コマ回しをしているのを見て「なにこれ?」とお正月遊びに興味を持ち挑戦していました。けん玉は玉を引きずり犬の散歩のように楽しんだりちよっぴり「する!」をして手で玉を乗せたりし個々に考えて楽しんでいました。それぞれにやりたい遊びがあり、室内遊びが多かった1月ですが友だちを誘い、絵合わせカードに夢中になる姿やカードゲームを通して順番やルールのある遊びを理解し楽しめるようになってきました。節分の製作では、自分たちで好きな色を選び作りました。今回の製作で、シールを貼ったり殴り書きをしている姿を見ていると、手先も器用になってきたなと感じました!「おにくるかな」「こわいね」「かわいいオニにした」など完成した鬼を見ながら節分を楽しみにしている子どもたちです。

2月は子どもたちの「やりたい」気持ちを大切にしながら、簡単なルールのある遊びや戸外で身体をたくさん動かし、子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思います。

きく・らん・さくら

今年も早いもので1か月が過ぎようとしています。1月はお正月ならではの伝承遊びを楽しみました。「あやとり」や「こま・けん玉」を用意すると興味を示して遊んでいました。「あやとり」の遊び方の絵本を見て「できた!」とほうきの形を見せてくれたり、「おばあちゃんちでやったんだ!」とこまの遊び方を見せてくれたり、「これなあに?」とけん玉を手にとって保育者や友だちの動きを見様見真似で挑戦してみたりして繰り返し楽しんでいました。また、絵を描いた凧を持って五町公園のグラウンドに出かけて凧揚げもしました。風に乗って凧が揚がるとみんな喜んでいました。そして最近の幼児のブームはカードゲーム!クリスマスプレゼントでもらったカードゲームを始め、様々なゲームに挑戦しています。特に『レシピ』というカードゲームはきく・らん・さくら組を問わずみんなで対戦して「もうすぐごはんのじかんですよー」「やったーいちい!」などと声上がり、色々なところで白熱した戦いを見せています。2月の節分に向けて製作もしました。顔のパーツを切り貼りしたり横の部分の穴に毛糸を通したりして鬼のカバンを作りました。また、空き箱での製作が大ブームとなっています。最初は、公園のプランコやカバンなど小物で始まり、最近では子どもが乗れる自転車や車などドンドン大きくなっています。毎日職員が空き箱を持ってきてもあっという間になくなります。ものつくりが大好きな子どもたちです。もしよろしければ、ご家庭にある、空き箱など持って来て頂けると助かります。ご協力をお願いします。

2月は、室内では引き続き製作あそび、戸外でおにごっこやドッチボール・サッカーなど体をたくさん動かしたりして楽しんでいきたいと思います。